

# 速報 れんごう札幌

連合北海道札幌地区連合会

2013年10月21日発 第61号発行責任者 平野博宣 Tel011-210-0505 Fax011-210-0606

## なかまと語る大切さ実感！

### 10/19 「さっぽろ元気まつり」平和と交流のつどい開く



今日の交流を明日の糧にしようと挨拶する井上会長

札幌地区連合会は10月19日(土)10時より中央区盤渓スキー場において「さっぽろ元気まつり」平和と交流のつどいを開催しました。この催しは昨年まで中島公園で実施していた事業「さっぽろ元気まつり」を引き継ぐもので連合加盟組織間の交流に重点を置いた取り組みです。同日は晴天に恵まれ約350名(15組織)の組合員が参加しスキー場滑走面を利用したパークゴルフや野外大テント内のジンギスカン、生バンド演奏を楽しみました。パークゴルフの団体戦は1位全自交、2位札幌地域労組、3位森林労連の順位となりました。また、組織紹介では各組織が参加者の紹介等をし、普段接する機会の少ない組織間の交流を深めました。皆さんお疲れ様でした。

## 札幌市公契約条例を成立させよう！

### 10/17 財政市民委員会・反対意見は後援者のへの機嫌とりか？

札幌市の公契約条例を巡る議論が膠着状態となっています。17日に開催された札幌市議会財政市民委員会では札幌市が再提案した「札幌市公契約条例案」の初審査が行われました。札幌市は落札額の見直しを既に実施し役務の複数年契約化にも着手しています。同案はその状況下で落札範囲内の適切な賃金の支払いを求めるものであるとの説明を行いました。反対意見は企業体力からみればこれまでの赤字を補てんする場合もある、事業者への説明が十分ではなく理解が得られていない等、事業者の「気分」を代弁する内容で制度そのものに対する意見はありません。経営と生活が困難であるというときに機嫌とりの発言は意味がありません。制定に向け真摯な議論を期待しよう！



92,764筆の署名を前に真摯な議論をしたいとする札幌市議会高橋克明議長